

不測時における食料安全保障に関する検討会（第6回）議事概要

1. 日時・場所：令和5年12月6日（水）10:00～11:00 農林水産省第1特別会議室
2. 出席構成員：別紙のとおり
3. 議題：不測時の食料安全保障に関する検討について
〔テーマ：取りまとめ（案）〕

4. 主な発言内容等：

- これまでの議論内容について、取りまとめが行われた。
（資料として提出された取りまとめ（案）から変更なし。）

【平時における対応について】

- ・ 不測時に備えた平時の対応として、必要な情報の把握や輸入先国との関係強化等が整理されているが、酪農などに関しては、既に生産継続が立ち行かない事例もある。健康で豊かな生活が当たり前となっているが、平時における課題は農家や産地だけの課題ではなく、消費者一人ひとりあるいは国民全体の課題であると認識していかなければならない。
- ・ 今後の対応として、具体的にどのように情報収集をしていくか、デジタル技術の活用も含めて検討していくことが重要。
- ・ （影響等の予測システムの開発や活用は）科学的根拠に基づく政策立案の第一歩。データに基づく政策であることを国民に対して情報発信していくことが必要。

【消費者対策について】

- ・ 不測時にいきなり情報を発信しても上手くいかないため、平時から消費者に対して正しい情報を発信する練習をしていくことや、平時から消費者にとって信頼できる情報源を作っていくことが重要。困った時には国民がこれを見る、というものを考えてもらいたい。そのようなものがないと、SNS等を見てしまうのが消費者心理。
- ・ 信頼できる情報源があれば、消費者のパニックを抑えることができ、また、取りまとめのような食料安全保障の枠組みが実現できるのではないかと思う。
- ・ 不測の事態というのは、いつ起きるのか読めないものであり、実際に気候変動が加速している中で様々なリスクが発生している。このような時にシステムをうまく活用し、国民とコミュニケーションをとることで、どのような事態になっているのか理解してもらうことが重要。

【生産の転換について】

- ・ 遊休農地や荒廃農地は生産性が低いことを踏まえ、取りまとめのとおり活用の実現性が高い土地から取り組んでいく必要があると考える。
- ・ 対象の品目は、米、麦、大豆や砂糖などとなっており、栄養素の観点も含めて検討されているが、生産現場に要請・指示等を行う場合には、明確な品目の選定が必

要。サツマイモに関しては、基腐病が産地に大きな影響を及ぼしており、このような特別な要因も時としては生じることも考慮すべき。

【不測時の対策の履行を担保するための措置について】

- ・ 取りまとめの概要では、計画作成の指示と計画変更の指示について、変更指示は必要量の供給が確保されていない場合に実施すると明確に書き分けた整理となっている一方で、取りまとめ本体では「計画作成の指示等」としており、区別が明確でない箇所がある。そのため、概要と同様に計画作成の指示と変更の指示の措置を講ずる事態の区別を明確にしたほうがいいのではないかな。
- ・ 今後対外的に説明を行う際には、措置を講ずる事態の区別をしっかりと説明すべき。

【関係業界・関係事業者への説明について】

- ・ 「おわりに」にも書いてあるが、関係業界へ具体的な手順・オペレーションを示すことについては、適切に対応いただきたい。
- ・ 今後は、本検討会で議論した措置について、具体的なオペレーションを幅広い関係者と意見交換を行っていくことが重要。
- ・ 関係者へ具体的なオペレーションについて明らかにすることについても今後適切に対応願いたい。

【その他】

- ・ 平時と不測時は分けて考えるのではなく繋がっているものと考えており、その点は取りまとめに反映いただいていると認識。
- ・ 現代の世の中は SNS の時代であり、時代に即した短い文章での発信も必要ではないかな。

以 上

不測時における食料安全保障に関する検討会（第6回）

出席者一覧

【有識者】

あら い 新井	ゆたか 豊	全国農業協同組合連合会群馬県本部 副本部長
おおさわ 大澤	まこと 誠	農林中央金庫 エグゼクティブ・アドバイザー
かとう 加藤	ひろたか 弘貴	公益財団法人流通経済研究所 専務理事
しみず 清水	あきら 聡	慶應義塾大学大学院商学研究科 教授
たかはし 高橋	まさおみ 正臣	全国農業協同組合連合会耕種資材部 部長
たけしま 竹島	ちはる 智春	丸紅株式会社 食料第一本部副本部長 兼 食料第一・第二戦略企画室長
はせがわ 長谷川	としひろ 利拡	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 農業環境研究部門 エグゼクティブリサーチャー
やまもと 山本	りゅうじ 隆司	東京大学大学院法学政治学研究科長
○ わたなべ 渡辺	けんじ 研司	名古屋工業大学大学院工学研究科 教授

【関係省庁】

なかしま 中島	あきひろ 朗洋	内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）
たむら 田村	りょうへい 亮平	内閣府政策統括官（経済安全保障担当）付参事官 （特定重要物資担当）【代理】
おだ 小田	のりやす 典靖	消費者庁総務課課長補佐【代理】
なかむら 中村	たけし 岳志	外務省経済局資源安全保障室研究調査員【代理】
ふくしま 福島	かずこ 和子	厚生労働省健康・生活衛生局 食品監視安全課輸入食品安全対策室長【代理】
すぎなか 杉中	あつし 淳	農林水産省大臣官房総括審議官
きつかわ 吉川	のぶひこ 信彦	経済産業省資源エネルギー庁資源・燃料部燃料供給基盤整備課 課長補佐【代理】
ひらさわ 平澤	たかひろ 崇裕	国土交通省物流・自動車局物流政策課長【代理】

○：座長 （有識者は五十音順、関係省庁は建制順、いずれも敬称略）